

# 学校応援団リレー

## ～本一色小学校～



ふるさと「本一色小」を愛する 学校応援団

### 1 学校長より 堀越 和子

「本一色」この町には、都会では失われつつある人情、近隣同士のふれあう人間関係が存続していて、楽しい時も困っている時も、皆協力して助け合うという、すばらしい地域風土があります。その雰囲気にもいつも包まれている本一色小学校です。

本一色の町に住む人々は、子どもたちが「よりよく生きる」ための協力や支援をしてくださっています。特に、本一色自治会を中心にした地域の皆様、そして本校の保護者の皆様からのご理解とご支援をいただき、学校は、常に温かい思いやりを感じています。

そこで、平成22年度に学校応援団を発足し、これまで伝統的・継続的に取り組んできた活動を総括して、活動内容を明確にしてきました。本年度は、新たな取り組みにもチャレンジし、活動内容の充実を図っていく予定です。そして、本校ならではの学校応援団を作り上げてまいります。子供たちが成長して、大人になった時に「自分も本一色の町に住んで、地域とともに生きていきたい」と思えるような学校応援団の活動に高めていきたいと思えます。今年度も引き続き、よろしくお願ひします。

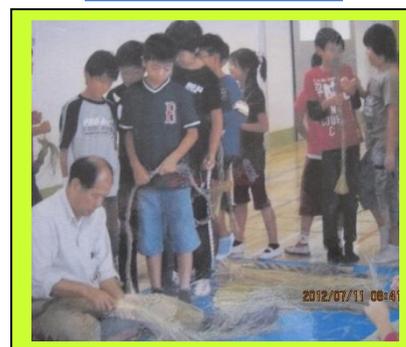
### 2 本一色小学校「学校応援団」の基本方針

本一色小学校「学校応援団」の基本方針	<b>趣 旨</b>	学校・家庭・地域が、共育・協働で子どもたちの豊かな「育ち」と確かな「学び」をめざすとともに、その中核となる学校の教育活動を支援する連携体制づくりを進めます。	<b>交通安全見守り</b>
	<b>目 的</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>子どもたちの成長をそれぞれの役割のもとで応援します。</li> <li>家庭・地域がそれぞれの役割のもとで、学校を支援します。</li> <li>地域の資源・人材の活用の橋渡しの役割を果たし、学校力を高めます。</li> </ol>	
	<b>特 色</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>校長の学校経営方針に基づいて、現在の組織を十分に活用・再編成して、教育活動を支援する連携体制づくりの再構築をめざします。地域の人材育成の活用を図り、学校全体の機能を高め、本校の特色ある教育活動をより充実させます。</li> <li>地域に生きる学校として、校長や教職員の異動があっても組織的に対応する体制づくりをめざします。</li> </ol>	
			
			

### 3 本一色小を支える活動組織

活動グループ	活動内容	活動日等
読み聞かせボランティア	本の読み聞かせ	毎週水曜日の朝読書タイム
図書室壁面ボランティア	図書室の壁面装飾	月1回程度
おやじの会	親子体験の企画・運営 ・ロケットを飛ばそう ・金環日食を見る会 ・学校に泊まろう会	年間4回のイベント 企画・運営 活動支援
すくすくサポートセンター	すくすく行事の企画・運営 ・すいか割り大会 ・もちつき大会 ・フラワーアレンジメント教室等	以下年間のイベント計画による
葛西囃子の会	・葛西ばやしの演技披露 ・本一色小音頭の太鼓の演奏指導	
地域の伝統工芸・農業体験	・小松菜づくり ・しめ縄づくり ・凧づくり ・学校農園の提供 ・栽培支援	
学校支援ボランティア	・家庭科授業支援 ・書き初め大会のお手伝い ・算数科授業支援 ・昔遊び	

#### しめ縄づくり



4年生の社会科学習「清掃事業について」  
ゲストティチャーとしてお迎えしてお話を  
伺いました。



「金環日食」を学校で見よう  
5月21日(月)午前7時より 屋上にて見学  
会を行いました。総勢200名超の参加でした。



「読み聞かせボランティア」  
活動の様子  
と  
「図書室壁面ボランティア」  
活動による装飾



### 4 学校応援団長より 松井 秀之

私は、本一色の町に生まれ、本一色小学校で学び、今はこの町で小松菜栽培の仕事をしています。新小岩の繁華街から近い割に、落ち着いた静かな環境が大切に受け継がれ、町にも学校にも深い愛着があります。この度、私は第20代PTA会長を務めたご縁で、初代本一色小学校学校応援団長をさせていただいております。

地域の方々のお力をわが町の学校のために活用してまいりましょう。そして、学校を一つの核として、地域の活性化にもつなげていきましょう。

微力ではありますが、たくさんの方々のお力を本一色小学校学校応援団に結集できるよう努力してまいります。皆様方のご協力よろしくお願ひいたします。